

平成30年度オープンキャンパス

平成30年8月10日（金）

午前の部 9：30～12：00

午後の部 13：30～16：00

平成30年8月11日（土・祝）

午前の部 9：30～12：00

午後の部 14：00～16：30

群馬県立県民健康科学大学



イラストは群馬県のマスコット「ぐんまちゃん」

目 次

| | |
|-------------------------|----|
| 日程表 | 1 |
| 大学の概要 | 3 |
| アドミッションポリシー | 7 |
| 入学試験の状況 | 9 |
| 平成31年度入学者選抜方法の概要 | 10 |
| 平成31年度学生募集要項(入学願書)の請求方法 | 12 |
| 授業科目 | 16 |
| 平成29年度卒業生進路状況 | 18 |
| オープンキャンパス会場図 | 20 |

オープンキャンパス 日程表

開催日：平成30年8月10日(金)、11日(土・祝)

【8/10(金)】

<看護学部>

<診療放射線学部>

| | | | | |
|---|---|--|---|---|
| <p>9:30</p> <p>9:50～10:30 学部別説明会(①大講義室) ・大学紹介動画 ・看護専門職、教育、カリキュラム、国家試験、就職 ・入試概要、在校生メッセージ</p> <p>10:30</p> <p>10:30～12:00 模擬演習(②第1看護実習室～⑤第6演習室、⑥第1演習室) 展示(⑦第3・4演習室) 大学教員・在学生による個別相談会(⑧第7・8演習室)</p> <p>11:30</p> <p>11:20～12:00 模擬講義(⑨第2講義室)</p> | <p>10:30～11:10 模擬講義(⑨第2講義室)</p> <p>11:20～12:00 模擬講義(⑨第2講義室)</p> | <p>9:30～11:00 施設見学(⑩MRI室、⑪CT室) 教育展示(⑫超音波演習室、⑬第11演習室、⑭第22講義室) 大学教員・在学生による個別相談会(⑮第12演習室)</p> <p>11:00～11:40 学部別説明会(①大講義室) ・診療放射線技師、教育、カリキュラム、国家試験、就職 ・入試概要、在校生メッセージ</p> | <p>9:40～10:10 模擬講義(⑯多目的ホール、⑰第21講義室)</p> <p>10:20～10:50 模擬講義(⑯多目的ホール、⑰第21講義室)</p> | <p>9:30～12:00 奨学金 アパート相談 キャンパスツアー(※受付は11:30まで) 上記全て⑳学生ラウンジ</p> |
| <p>12:00</p> <p>昼休み</p> | | | | |
| <p>13:30</p> <p>13:50～14:30 学部別説明会(①大講義室) ・大学紹介動画 ・看護専門職、教育、カリキュラム、国家試験、就職 ・入試概要、在校生メッセージ</p> <p>14:30</p> <p>14:30～16:00 模擬演習(②第1看護実習室～⑤第6演習室、⑥第1演習室) 展示(⑦第3・4演習室) 大学教員・在学生による個別相談会(⑧第7・8演習室)</p> <p>15:30</p> <p>15:20～16:00 模擬講義(⑨第2講義室)</p> | <p>14:30～15:10 模擬講義(⑨第2講義室)</p> <p>15:20～16:00 模擬講義(⑨第2講義室)</p> | <p>13:30～15:00 施設見学(⑩MRI室、⑪CT室) 教育展示(⑫超音波演習室、⑬第11演習室、⑭第22講義室) 大学教員・在学生による個別相談会(⑮第12演習室)</p> <p>15:00～15:40 学部別説明会(①大講義室) ・診療放射線技師、教育、カリキュラム、国家試験、就職 ・入試概要、在校生メッセージ</p> | <p>13:40～14:10 模擬講義(⑯多目的ホール、⑰第21講義室)</p> <p>14:20～14:50 模擬講義(⑯多目的ホール、⑰第21講義室)</p> | <p>13:30～16:00 奨学金 アパート相談 キャンパスツアー(※受付は15:30まで) 上記全て⑳学生ラウンジ</p> |
| <p>16:00</p> | | | | |

※両学部の「学部別説明会」「模擬講義・演習」「展示・施設見学」への参加も可能です。
※教室名の前の番号(①～⑳)は、本資料p20-21の会場図の番号に対応しています。

【8/11(土・祝)】

<看護学部>

<診療放射線学部>

| | | | | |
|---|---|--|---|---|
| <p>9:30</p> <p>9:30~11:00 模擬演習(②第1看護実習室~⑤第6演習室、⑥第1演習室) 展示(⑦第3・4演習室) 大学教員・在学生による個別相談会(⑧第7・8演習室)</p> <p>11:00~11:40 学部別説明会(①大講義室) ・大学紹介動画 ・看護専門職、教育、カリキュラム、国家試験、就職 ・入試概要、在校生メッセージ</p> | <p>9:30~10:10 模擬講義(⑨第2講義室)</p> <p>10:20~11:00 模擬講義(⑨第2講義室)</p> | <p>9:50~10:30 学部別説明会(①大講義室) ・診療放射線技師、教育、カリキュラム、国家試験、就職 ・入試概要、在校生メッセージ</p> <p>10:30~12:00 施設見学(⑩MRI室、⑪CT室) 教育展示(⑫超音波演習室、⑬第11演習室、⑭第22講義室) 大学教員・在学生による個別相談会(⑮第12演習室)</p> | <p>10:40~11:10 模擬講義(⑩多目的ホール、⑰第21講義室)</p> <p>11:20~11:50 模擬講義(⑩多目的ホール、⑰第21講義室)</p> | <p>9:30~12:00 奨学金 アパート相談 キャンパスツアー(※受付は11:30まで) 上記全て⑱学生ラウンジ</p> |
| <p>12:00</p> <p>昼休み</p> | | | | |
| <p>14:00~15:30 模擬演習(②第1看護実習室~⑤第6演習室、⑥第1演習室) 展示(⑦第3・4演習室) 大学教員・在学生による個別相談会(⑧第7・8演習室)</p> <p>15:30~16:10 学部別説明会(①大講義室) ・大学紹介動画 ・看護専門職、教育、カリキュラム、国家試験、就職 ・入試概要、在校生メッセージ</p> | <p>14:00~14:40 模擬講義(⑨第2講義室)</p> <p>14:50~15:30 模擬講義(⑨第2講義室)</p> | <p>14:20~15:00 学部別説明会(①大講義室) ・診療放射線技師、教育、カリキュラム、国家試験、就職 ・入試概要、在校生メッセージ</p> <p>15:00~16:30 施設見学(⑩MRI室、⑪CT室) 教育展示(⑫超音波演習室、⑬第11演習室、⑭第22講義室) 大学教員・在学生による個別相談会(⑮第12演習室)</p> | <p>15:10~15:40 模擬講義(⑩多目的ホール、⑰第21講義室)</p> <p>15:50~16:20 模擬講義(⑩多目的ホール、⑰第21講義室)</p> | <p>14:00~16:30 奨学金 アパート相談 キャンパスツアー(※受付は16:00まで) 上記全て⑱学生ラウンジ</p> |
| <p>16:30</p> | | | | |

※両学部の「学部別説明会」「模擬講義・演習」「展示・施設見学」への参加も可能です。
※教室名の前の番号(①~⑱)は、本資料p20-21の会場図の番号に対応しています。

群馬県立県民健康科学大学の概要

【基本理念】

専門的な知識・技術の取得に加え、人間としての尊厳を重んじ、様々な側面から保健医療を考え、自立して行動することができる保健医療専門職を育成する。

また、学内の研究成果を地域に還元し、県民の保健・医療・福祉環境の向上に寄与する。

【学部学科】

- (1) 看護学部看護学科 1 学年 80名
(2) 診療放射線学部診療放射線学科 同 35名
(収容定員460名)

【大学の特色】

- (1) 看護学部
- 看護学の専門領域を統合再編成し、「看護技術学」「生涯発達看護学」「地域健康看護学」「機能看護学」の4領域に含まれる科目と、その4領域すべての中核となる「看護学概論」や関連科目を置き、学年進行に伴い系統的に学習できるカリキュラムを編成し、質の高い看護を提供する人材を育成する。
- (2) 診療放射線学部
- 日本で唯一である診療放射線学部を設置し、高度な知識・技術を提供すると同時に、人間を理解・尊重できる専門職としての態度を培う科目を置く。これらの科目から構成される診療放射線技術学をはじめとする領域においては、診療放射線技師としての実践を裏付ける専門的知識・技術を追求する。
- (3) 両学部共通
- 「保健医療チーム連携論」等学部共通専門科目での演習・実習を通し、保健医療チームの一員として学部の専門性を超え相互に尊重・協働する能力の育成を目指す。
 - 徹底した少人数教育体制の下、演習や実習では、複数の教員が小グループで指導を行うほか、クラス担任、カリキュラムアドバイザー等の制度により、学生の個性を尊重した教育を実践している。また、キャリア形成支援についても、細やかに対応している。

【施設概要】

| 区分 | 内 容 | |
|-----|---------------------------|--------------------------------|
| 北 棟 | 1 階 | 学長室、事務室、食堂 (センターホール)、診療放射線実験室他 |
| | 2 階 | 大会議室、研究室、看護実習室、講義・演習室他 |
| | 3 階 | 研究室、マルチメディア教室、看護実習室他 |
| 西 棟 | 1 階 | 学生ラウンジ、多目的ホール、放射線演習室他 |
| | 2 階 | 研究室、講義・演習室他 |
| | 3 階 | 研究室、会議室他 |
| 南 棟 | 図書館、大講義室、大学院演習室他 | |
| 体育館 | (バスケットボール、バレーボール、バトミントン等) | |
| その他 | サークル棟、自転車置き場等 | |

この他、200mトラック1面、テニスコート2面、駐車場約400台を備える。

【学年暦（平成30年度）】

| 前期（4月～9月） | | 後期（10月～3月） | |
|-------------|-----------|--------------|-------|
| 4月 5日 | 入学式 | 10月 1日～3月 8日 | 後期授業 |
| 4月 6日、4月 9日 | オリエンテーション | 10月28日 | 開学記念日 |
| 4月10日～8月 6日 | 前期授業 | 12月25日～1月 3日 | 冬季休業 |
| 8月 7日～9月28日 | 夏季休業 | 3月11日～ | 春季休業 |

【授業時間】

| 時 限 | I時限 | II時限 | III時限 | IV時限 | V時限 |
|-----|------------|-------------|-------------|-------------|-------------|
| 時 間 | 9:00～10:30 | 10:40～12:10 | 13:00～14:30 | 14:40～16:10 | 16:20～17:50 |

【入学に係る経費（平成30年度入学者）】

| | |
|---------|--|
| 入 学 料 | 県内者：141,000円、県外者：282,000円 |
| 授 業 料 | 前期分：267,900円(年額：535,800円を前期4月、後期10月の2期に区分して納付) |
| 学生自治会費 | 20,000円(4年間分) |
| 後 援 会 費 | 20,000円(4年間分) |

※ 入学後、上記金額の他に、教科書、教材、実習衣、傷害保険等にかかる経費として、初年度は15万円程度が必要となります。

【奨学金制度（平成30年度）】

・独立行政法人 日本学生支援機構 奨学金

人物、学業成績ともに優秀でかつ経済的理由により、修学困難な学生に対して、日本学生支援機構が貸与します。

| 区 分 | 奨 学 金 貸 与 月 額 | | 備 考 |
|-------------|-----------------------|---------------------------|-----|
| | 自 宅 通 学 | 自 宅 外 通 学 | |
| 第 一 種 奨 学 金 | 2万円、3万円、 4万5千円から選択 | 2万円、3万円、 4万円、5万1千円から選択 | 無利子 |

| | | |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|
| 第 二 種 奨 学 金 | 2万円～12万円（1万円単位） から選択 | 利息付（年利3%を上限とする利息付）ただし、在学中は無利子 |
|-------------|-------------------------|-------------------------------|

・その他の奨学金

都道府県等自治体による修学金、病院等医療機関による奨学金があります。

オープンキャンパス当日は「奨学金、アパート情報コーナー」で詳細をご案内します。お気軽にお尋ね下さい。

【在学生（学部生）の状況】

平成30年5月1日現在

| | 1年 | | | 2年 | | | 3年 | | | 4年 | | | 計 | | |
|---------|----|----|-----|----|----|-----|----|----|-----|----|----|-----|-----|-----|-----|
| | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 | 男 | 女 | 計 |
| 看護学部 | 10 | 72 | 82 | 3 | 78 | 81 | 10 | 72 | 82 | 13 | 70 | 83 | 36 | 292 | 328 |
| 診療放射線学部 | 14 | 22 | 36 | 20 | 16 | 36 | 17 | 19 | 36 | 18 | 19 | 37 | 69 | 76 | 145 |
| 計 | 24 | 94 | 118 | 23 | 94 | 117 | 27 | 91 | 118 | 31 | 89 | 120 | 105 | 368 | 473 |

(県内・県外別内訳)

(単位：人)

| | 1年 | | 2年 | | 3年 | | 4年 | | 合計 | |
|---------|----|----|----|----|----|----|----|----|-------|-------|
| | 県内 | 県外 | 県内 | 県外 | 県内 | 県外 | 県内 | 県外 | 県内 | 県外 |
| 看護学部 | 68 | 14 | 59 | 22 | 64 | 18 | 57 | 26 | 248 | 80 |
| | | | | | | | | | 75.6% | 24.4% |
| 診療放射線学部 | 21 | 15 | 21 | 15 | 21 | 15 | 16 | 21 | 79 | 66 |
| | | | | | | | | | 54.5% | 45.5% |
| 合計 | 89 | 29 | 80 | 37 | 85 | 33 | 73 | 47 | 327 | 146 |
| | | | | | | | | | 69.1% | 30.9% |

出身都道府県（単位：人）

【看護学部】

北海道1、青森県2、秋田県1、福島県3、

茨城県8、栃木県22、群馬県248、埼玉県19、千葉県1、東京都1、神奈川県1、

新潟県5、富山県3、長野県8、静岡県3、兵庫県1、広島県1

【診療放射線学部】

北海道5、青森県2、宮城県1、山形県1、福島県3、

茨城県2、栃木県3、群馬県79、埼玉県9、千葉県1、東京都1、神奈川県1、新潟県4、

富山県3、石川県2、長野県10、岐阜県1、静岡県6、愛知県1、兵庫県2、徳島県1、

福岡県2、熊本県1、鹿児島県1、沖縄県3

【アパート等での一人暮らしについて】

大学近隣の桂萱（かいがや）地区や芳賀（はが）地区には、多数のアパートがあります。家賃相場は3万～5万円/月程度であり、大学事務局で「アパート等紹介票」により物件情報を閲覧することができます。

○在学生473名のうち、150名（31.7%）の学生が、親元を離れてアパート等で生活をしています。

内訳：県内出身者327名のうち、37名（11.3%）

県外出身者146名のうち、113名（77.4%）

オープンキャンパス当日は「奨学金、アパート情報コーナー」で「アパート等紹介票」が閲覧できますので、ぜひご利用下さい。

【サークル一覧表（平成30年度）】

| サークル名称 | 会員数 | 主な活動内容 |
|--------------|------|-----------------------------|
| バスケットボールサークル | 56名 | バスケットボール |
| 硬式テニスサークル | 118名 | 硬式テニス |
| バレーボールサークル | 84名 | バレーボール |
| ダンスサークルN*R | 28名 | ダンス |
| フットサルサークル | 69名 | フットサル |
| バンドサークル | 43名 | バンド活動 |
| クラシックギターサークル | 12名 | クラシックギター演奏 |
| ボランティアサークル | 63名 | 主に県立小児医療センターでのボランティア活動 |
| 軟式野球サークル | 37名 | 軟式野球 |
| 漫画研究会 | 3名 | 漫画の研究・創作 |
| 園芸サークル | 2名 | 花壇整備、植付け作業 |
| 馬術サークル | 7名 | 馬場馬術、障害飛越 |
| 軟式テニスサークル | 119名 | ソフトテニス |
| ソフトボールサークル | 38名 | ソフトボール |
| だんべえサークル | 86名 | だんべえ踊りの練習、自治体開催事業への参加 |
| 桃の木リバーを愛する会 | 52名 | 桃の木川を美しくすることでの地域貢献 |
| 海釣りサークル | 34名 | 会員と教員で海釣り |
| グルメサークル | 41名 | 群馬内のグルメ情報発信、食事会開催 |
| 国際交流サークル | 12名 | 国際交流活動 |
| バリアフリーサークル | 17名 | 前橋祭り参加（三俣町1丁目自治会の神輿） |
| バドミントンサークル | 106名 | バドミントン |
| 手芸サークル | 28名 | 手芸 |
| 天体観測サークル | 10名 | 天体観測 |
| ピアサークル | 9名 | 中学校・高校でのピアエデュケーション活動 |
| ivusa（イビューサ） | 4名 | 特定非営利活動法人国際ボランティア学生協会の活動に参加 |
| 英会話サークル | 5名 | 英語に慣れ親しみ、英語力の向上を図る |

【学生自治会活動予定（平成30年度）】

| 活動内容 | 時期 | 活動内容 | 時期 |
|------|-------|------|------------|
| 球技大会 | 5月12日 | 学園祭 | 11月10日、11日 |

【入試：アドミッションポリシー】

群馬県立県民健康科学大学では、大学の理念・目的を達成するために、次のような学生を求めています。

1. 豊かな人間性を培い、人間への深い関心と理解を示す人
2. 自立を目指し、自ら学ぶ姿勢を持つ人
3. 他者との関わりを通して成長できる人
4. 保健医療専門職を目指す者として、専門的知識や技術の獲得に意欲を示す人

看護学部

I 求める学生像

1. 人間と環境に興味を持ち、人々の健康維持、増進に役立つことを希望する人
2. 人とのかかわりを大切にし、思いやる心と倫理観を持つ人
3. 論理的な思考及び柔軟な発想により、自ら見出した課題や問題に取り組む意欲と探究心を持つ人
4. さまざまな人々と関係を築き、交流できるコミュニケーション能力を持つ人
5. 保健医療専門職と協働して学ぶ姿勢を持つ人
6. 看護学に関心をもち、専門的知識や技術の修得を通して地域社会及び国際社会への貢献を目指す意欲を持つ人

II 入学者選抜の基本方針

1. 一般入学試験

【具体的な評価方法】

- (1) 大学入試センター試験により、基礎学力および論理的な思考力・判断力・表現力を評価します。
- (2) 個別学力試験により、論理的な思考力・判断力・表現力・積極性・協調性および看護職を目指すものとして必要な意欲・責任感・倫理観を評価します。
- (3) 出願書類と上記(1)、(2)をあわせて総合的に評価します。

2. 推薦入学試験

【具体的な評価方法】

- (1) 出願書類により基礎学力および高校生活における活動の積極性や協調性、看護職を目指すものとしての意欲を評価します。
- (2) 小論文試験により基礎学力および論理的な思考力・判断力・表現力を評価します。
- (3) 面接試験により論理的な思考力・判断力・表現力・積極性・協調性および看護職を目指すものとして必要な意欲・責任感・倫理観を評価します。
- (4) 上記(1)から(3)を総合的に評価します。

3. 社会人特別選抜試験

【具体的な評価方法】

- (1) 出願書類により入学前段階で修得すべき基礎学力と意欲を評価します。
- (2) 小論文試験により論理的な思考力・判断力・表現力を評価します。
- (3) 面接試験により論理的な思考力・判断力・表現力・積極性や協調性および看護職を目指すものとして必要な意欲・責任感・倫理観を評価します。
- (4) 上記(1)から(3)を総合的に評価します。

診療放射線学部

I 求める学生像

1. 診療放射線学を学ぶ明確な目的と強い意欲を持つ人
2. 診療放射線学を学ぶために必要な基礎学力、論理的思考力、判断力、表現力を持つ人
3. 知的好奇心と探究心を持ち、専門性と幅広い教養を身につける努力ができる人
4. 多様な意見を尊重し、他者と協働して課題解決に取り組めるコミュニケーション能力とリーダーシップ、倫理観を持つ人
5. 診療放射線学の学問的な発展を通して地域社会及び国際社会への貢献を目指す人

II 入学者選抜の基本方針

1. 一般入学試験

【語学、理数系科目を中心とした幅広い基礎学力】

- (1) 語学、理数系科目を中心とした基礎学力を大学入試センター試験により評価します。
- (2) 幅広い基礎学力を出願書類により評価します。
- (3) 資格・免許・特技を評価します。

【様々な課題解決に必要な思考力・判断力・表現力】

- (1) 大学入試センター試験及び個別学力検査等(面接試験)により評価します。

【他者との協働、連携に必要な協調性・リーダーシップ・行動力】

- (1) 個別学力検査等(面接試験)及び出願書類により評価します。
- (2) 部活動、生徒会活動、課外活動(ボランティア活動など)を評価します。

【医療人として必要な責任感・倫理観・向上心】

- (1) 個別学力検査等(面接試験)及び出願書類により評価します。

2. 推薦入学試験

【語学、理数系科目を中心とした幅広い基礎学力】

- (1) 出願書類及び小論文試験により評価します。
- (2) 資格・免許・特技を評価します。

【様々な課題解決に必要な思考力・判断力・表現力】

- (1) 小論文試験及び面接試験により評価します。

【他者との協働、連携に必要な協調性・リーダーシップ・行動力】

- (1) 面接試験及び出願書類により評価します。
- (2) 部活動、生徒会活動、課外活動(ボランティア活動など)を評価します。

【医療人として必要な責任感・倫理観・向上心】

- (1) 面接試験、出願書類及び小論文試験により評価します。

3. 社会人特別選抜試験

【語学、理数系科目を中心とした幅広い基礎学力】

- (1) 出願書類及び小論文試験により評価します。
- (2) 資格・免許・特技を評価します。

【様々な課題解決に必要な思考力・判断力・表現力】

- (1) 小論文試験及び面接試験により評価します。

【他者との協働、連携に必要な協調性・リーダーシップ・行動力】

- (1) 面接試験及び出願書類により評価します。
- (2) 社会経験から身に付けたリーダーシップ、協調性を重視します。

【医療人として必要な責任感・倫理観・向上心】

- (1) 面接試験、出願書類及び小論文試験により評価します。
- (2) 医療の専門的知識・技術を学びたい社会人の意欲・向上心を重視します。

【入学試験の状況】

・看護学部看護学科

| 年 度 | 区 分 | 募集人員 | 志願者数 | 受験者数 | 合格者数 | 入 学 者 数 | | | 志願倍率 | 実質倍率 |
|--------------|--------|-------|-------|-------|-------|---------|----|----|------|------|
| | | A (人) | B (人) | C (人) | D (人) | E (人) | 男 | 女 | B/A | C/D |
| 30 年 度 | 一般 | 45 | 141 | 128 | 52 | 47 | 9 | 38 | 3.1 | 2.5 |
| | 推薦 | 35 | 70 | 70 | 34 | 34 | 1 | 33 | 2.0 | 2.1 |
| | 社会人 | 若干名 | 4 | 3 | 1 | 1 | — | 1 | — | 3.0 |
| | 計 | 80 | 215 | 201 | 87 | 82 | 10 | 72 | 2.7 | 2.3 |
| 29 年 度 | 一般 | 45 | 195 | 181 | 56 | 47 | 3 | 44 | 4.3 | 3.2 |
| | 推薦 | 35 | 72 | 72 | 35 | 35 | 0 | 35 | 2.1 | 2.1 |
| | 社会人 | 若干名 | 5 | 4 | 0 | — | — | — | — | — |
| | 計 | 80 | 272 | 257 | 91 | 82 | 3 | 79 | 3.4 | 2.8 |

| 年 度 | 合格者最高点 | 合格者平均点 |
|----------|--------|--------|
| 30年度一般入試 | 469 | 420.8 |

※600点満点

・診療放射線学部診療放射線学科

| 年 度 | 区 分 | 募集人員 | 志願者数 | 受験者数 | 合格者数 | 入 学 者 数 | | | 志願倍率 | 実質倍率 |
|--------------|--------|-------|-------|-------|-------|---------|----|----|------|------|
| | | A (人) | B (人) | C (人) | D (人) | E (人) | 男 | 女 | B/A | C/D |
| 30 年 度 | 一般 | 20 | 64 | 60 | 22 | 21 | 9 | 12 | 3.2 | 2.7 |
| | 推薦 | 15 | 41 | 41 | 15 | 15 | 5 | 10 | 2.7 | 2.7 |
| | 社会人 | 若干名 | 1 | 1 | 0 | — | — | — | — | — |
| | 計 | 35 | 106 | 102 | 37 | 36 | 14 | 22 | 3.0 | 2.8 |
| 29 年 度 | 一般 | 20 | 85 | 77 | 21 | 21 | 15 | 6 | 4.3 | 3.7 |
| | 推薦 | 15 | 26 | 26 | 15 | 15 | 5 | 10 | 1.7 | 1.7 |
| | 社会人 | 若干名 | 2 | 2 | 0 | — | — | — | — | — |
| | 計 | 35 | 113 | 105 | 36 | 36 | 20 | 16 | 3.2 | 2.9 |

| 年 度 | 合格者最高点 | 合格者平均点 |
|----------|--------|--------|
| 30年度一般入試 | 723.4 | 668.8 |

※1000点満点

平成31年度群馬県立県民健康科学大学入学者選抜方法の概要（一般入学）

| | | | | |
|----------------------|--|----------------------------|---|--|
| 選 抜 区 分 | 一 般 入 学 | | | |
| 修 業 年 限 | 4 年 | | | |
| 募 集 人 員 | 看護学部看護学科 … 45 名 診療放射線学部診療放射線学科 … 20 名 | | | |
| 出 願 資 格 | 次の①～⑨のいずれかに該当する者(平成31年3月31日までに、いずれかに該当する見込みの者を含む) ① 高等学校又は中等教育学校を卒業した者 ② 通常の課程による12年の学校教育を修了した者 ③ 外国において、学校教育における12年の課程を修了した者又はこれに準ずる者で文部科学大臣の指定したもの ④ 文部科学大臣が高等学校の課程と同等の課程を有するものとして認定した在外教育施設の当該課程を修了した者 ⑤ 専修学校の高等課程（修業年限が3年以上であることその他の文部科学大臣が定める基準を満たすものに限る。）で文部科学大臣が別に指定するものを文部科学大臣が定める日以後に修了した者 ⑥ 文部科学大臣の指定した者 ⑦ 高等学校卒業程度認定試験規則（平成17年文部科学省令第1号）第8条第1項に規定する認定試験合格者（同令附則第2条の規程による廃止前の大学入学資格検定規程（昭和26年文部省令第13号）第8条第1項による資格検定合格者を含む。） ⑧ 学校教育法（昭和22年法律第26号）第90条第2号の規定により大学に入学した者で、本学において、本学における教育を受けるにふさわしい学力があると認めたもの ⑨ 本学が行う個別の入学資格審査により、高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認めた者で、18歳に達したもの(※該当者は平成30年8月1日（水）から9月7日（金）までに入学資格認定申請書を提出すること。) | | | |
| 出 願 期 間 (出 願 方 法) | 平成31年1月28日（月） ～ 2月6日（水） (郵送に限る。2月6日付消印有効) | | | |
| 入 学 試 験 | 試 験 期 日 | 平成31年2月25日（月） | | |
| | | 試 験 会 場 | 群馬県立県民健康科学大学（〒371-0052 前橋市上沖町323番地の1） | |
| | | | 選抜方法 大学入試センター試験、本学が実施する面接及び出願書類で総合判定します。 | |
| | 看護 学 部 | 大 学 入 試 セ ン ター 試 験 | 国 語 (100点) | 「国語」近代以降の文章（古典(古文、漢文)は含まない) |
| | | | 数 学 (100点) | 「数学Ⅰ」、「数学Ⅰ・数学A」、「数学Ⅱ」、「数学Ⅱ・数学B」、「簿記・会計」、「情報関係基礎」の6科目のうちから1科目 |
| | | | 理 科 (100点) | 「物理」、「化学」、「生物」の3科目のうちから1科目 |
| | | | 外 国 語 (200点) | 「英語」（リスニングテストを含む） |
| | | 個 別 学 力 検 査 等 | 面 接 (100点) | |
| | 診 療 放 射 線 学 部 | 大 学 入 試 セ ン ター 試 験 | 国 語 (100点) | 「国語」近代以降の文章（古典(古文、漢文)は含まない) |
| | | | 数 学 (200点) | 「数学Ⅱ・数学B」 |
| 理 科 (計200点) | | | 「物理」、「化学」、「生物」の3科目のうちから2科目 | |
| 外 国 語 (200点) | | | 「英語」（リスニングテストを含む） | |
| 個 別 学 力 検 査 等 | | 面 接 (150点) 調 査 書 (150点) | | |

以上4教科4科目
※1「数学」について、2科目受験した場合は、高得点の科目を合否判定に使用します。
2「理科」について、2科目受験した場合は、第1解答科目を合否判定に使用します。
3「英語」でリスニングテストを受験しない場合は失格とします。

以上4教科5科目
※1「英語」でリスニングテストを受験しない場合は失格とします。

| | |
|-----------|--------------|
| 合 格 発 表 日 | 平成31年3月4日（月） |
|-----------|--------------|

| | |
|-------------|---------------------------------------|
| 入 学 手 続 期 間 | 平成31年3月5日（火） ～ 3月15日（金）（郵送） ※最終日のみ持参可 |
|-------------|---------------------------------------|

| | |
|-----------|---------|
| 入 学 試 験 料 | 17,000円 |
|-----------|---------|

| | |
|------------------------------|---|
| 授 業 料 等 (平成30年4月1日 現在) | 入 学 料 141,000円(県内者 ※入学科について県内者は半額) 282,000円(県外者) 授 業 料 535,800円(年間) |
|------------------------------|---|

| | |
|-------------|---|
| 卒 業 時 の 資 格 | 看護学部…①「学士(看護学)」の学位、②看護師国家試験受験資格、③保健師国家試験受験資格（1学年30名を定員とする選択制）、④助産師、養護教諭養成機関の受験資格 診療放射線学部…①「学士(放射線学)」の学位、②診療放射線技師国家試験受験資格 |
|-------------|---|

平成31年度群馬県立県民健康科学大学入学者選抜方法の概要（推薦入学・社会人特別選抜）

| 選 抜 区 分 | 推 薦 入 学 | 社 会 人 特 別 選 抜 | | | | | |
|-----------------------|--|--|------|--|--|---------|---|
| 修 業 年 限 | 4年 | | | | | | |
| 募 集 人 員 | 看護学部看護学科 … 35名 診療放射線学部診療放射線学科 … 15名 | 看護学部看護学科 … 若干名 診療放射線学部診療放射線学科 … 若干名 | | | | | |
| 出 願 資 格 | <p>次のア又はイのいずれかに該当する者で、かつ①から⑤までの要件をすべて満たすものとします。</p> <p>ア 群馬県内の高等学校若しくは中等教育学校を平成26年4月以降に卒業した者又は平成31年3月までに卒業見込みの者（県内の高等専門学校を平成26年4月以降に卒業した者又は平成31年3月までに3年次以上修了見込みの者を含む。）</p> <p>イ 平成30年12月1日現在で本人又は一親等の親族のいずれかが引き続き1年以上群馬県内に住所を有し、高等学校若しくは中等教育学校を平成26年4月以降に卒業した者又は平成31年3月までに卒業見込みの者</p> <p>① 成績や人物が優れていること、性行、志望する学部学科に対する適性について、学校長が責任をもって推薦できる者</p> <p>② 看護学部看護学科にあつては、本学を卒業後、群馬県内の保健・医療・福祉機関において就業する熱意を有する者</p> <p>③ 診療放射線学部診療放射線学科にあつては、本学を卒業後、群馬県内の医療に貢献する熱意を有する者</p> <p>④ 入学を許可された場合は、必ず入学する者</p> <p>⑤ 診療放射線学部診療放射線学科にあつては、数学Ⅰ、数学Ⅱ及び数学Ⅲを履修した者又は平成31年3月までに履修見込みの者</p> | <p>高等学校若しくは中等教育学校を卒業した者若しくは通常の課程による12年の学校教育を修了した者又は学校教育法施行規則第150条第1号から第5号若しくは第7号（※該当者は平成30年8月1日（水）から9月7日（金）までに入学資格認定申請書を提出すること。）の各号のいずれかに該当し高等学校を卒業した者と同等以上の学力があると認められる者で、次の①から⑥のすべてに該当するもの</p> <p>① 平成30年12月1日現在において引き続き1年以上群馬県内に居住し、住所を有する者</p> <p>② 平成31年3月31日までに年齢満23歳に達する者</p> <p>③ 入学しようとする学部学科の専門的な知識・技術の修得に強い意欲を有する者</p> <p>④ 看護学部看護学科にあつては、本学を卒業後、群馬県内の保健・医療・福祉機関において就業する熱意を有する者</p> <p>⑤ 診療放射線学部診療放射線学科にあつては、本学を卒業後、群馬県内の医療に貢献する熱意を有する者</p> <p>⑥ 入学を許可された場合は、必ず入学する者</p> | | | | | |
| 出 願 期 間 (出 願 方 法) | 平成30年11月1日（木）～11月6日（火） (郵送に限る。11月6日付消印有効) | | | | | | |
| 入 学 試 験 | 試験期日 | 平成30年11月17日（土） | | | | | |
| | 試験会場 | 群馬県立県民健康科学大学（〒371-0052 前橋市上沖町323番地の1） | | | | | |
| | 選抜方法 | 本学が実施する小論文、面接及び出願書類で総合判定します。 | | | | | |
| | 試験科目 | <table border="1"> <tr> <td>看護学部</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 「小論文」（和文・英文） （英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） 「面接」 書類審査 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 「小論文」（和文・英文） （英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） 「面接」 書類審査 </td> </tr> <tr> <td>診療放射線学部</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 「小論文」（英文） （英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） 「面接」 書類審査 </td> <td> <ul style="list-style-type: none"> 「小論文」（英文） （英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） 「面接」 書類審査 </td> </tr> </table> | 看護学部 | <ul style="list-style-type: none"> 「小論文」（和文・英文） （英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） 「面接」 書類審査 | <ul style="list-style-type: none"> 「小論文」（和文・英文） （英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） 「面接」 書類審査 | 診療放射線学部 | <ul style="list-style-type: none"> 「小論文」（英文） （英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） 「面接」 書類審査 |
| 看護学部 | <ul style="list-style-type: none"> 「小論文」（和文・英文） （英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） 「面接」 書類審査 | <ul style="list-style-type: none"> 「小論文」（和文・英文） （英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） 「面接」 書類審査 | | | | | |
| 診療放射線学部 | <ul style="list-style-type: none"> 「小論文」（英文） （英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） 「面接」 書類審査 | <ul style="list-style-type: none"> 「小論文」（英文） （英和辞典の持込み可。但し電子辞書は不可） 「面接」 書類審査 | | | | | |
| 合格発表日 | 平成30年11月30日（金） | | | | | | |
| 入学手続期間 | 平成30年12月10日（月）～12月14日（金）（郵送） ※最終日のみ持参可 | | | | | | |
| 入学試験料 | 17,000円 | | | | | | |
| 授業料等 (平成30年4月1日現在) | 入学料 141,000円(県内者：入学料について県内者は半額) 282,000円(県外者) 授業料 535,800円(年間) | | | | | | |
| 摘 要 | ① 各学校長は看護学部3名、診療放射線学部4名まで推薦が可能 ② 推薦入学の募集人員は、社会人特別選抜の「若干名」を含む | 社会人特別選抜の募集人員「若干名」は、推薦入学の募集人員に含む | | | | | |
| 卒業時の資格 | 看護学部…①「学士(看護学)」の学位、②看護師国家試験受験資格、③保健師国家試験受験資格（1学年30名を定員とする選択制）、④助産師、養護教諭養成機関の受験資格 診療放射線学部…①「学士(放射線学)」の学位、②診療放射線技師国家試験受験資格 | | | | | | |

平成31年度学生募集要項(入学願書)の請求方法(学部:一般、推薦・社会人入試用)

(平成30年9月から請求できます。)


1 大学のホームページから請求する場合

県民健康科学大学のホームページから「テレメール」、「モバっちょ」(外部ページにリンク)による資料請求ができます。詳しくは、下記2、3をご覧ください。県民健康科学大学ホームページ (<http://www.gchs.ac.jp>) をご確認ください。

2 テレメールで請求する場合

<インターネット(携帯電話、パソコン)、自動音声応答電話で請求する場合>


(1) 下記のいずれかの方法でテレメールにアクセスしてください。

| | | |
|----------------------|---|--|
| インターネット (携帯、パソコン) | http://telemail.jp 携帯、パソコンとも共通アドレス | ※携帯電話でQRコードを読み取り、アクセスした場合は資料番号の入力は不要です。  |
| 自動音声応答電話 | IP 電話 050-8601-0101 ※一般電話回線からの通話料金は日本全国どこからでも3分毎に約12円です。 ※住所・氏名等の登録時は、ゆっくり・はっきりとお話してください。 登録された音声不鮮明な場合は資料をお届けできないことがあります。 | |

(2) 資料請求番号(6桁)をプッシュまたは入力して下さい。

| 資料名 | 資料請求番号 | 料金(送料含む) |
|-------------------------|--------|----------|
| 大学案内 | 569450 | 215円 |
| 一般入学学生募集要項 | 589450 | 180円 |
| 一般入学学生募集要項+大学案内 | 549550 | 250円 |
| 推薦入学・社会人特別選抜学生募集要項 | 589460 | 215円 |
| 推薦入学・社会人特別選抜学生募集要項+大学案内 | 549560 | 250円 |

(3) あとはガイダンスに従って登録して下さい。

| |
|---|
|  テレメールの利用に際して |
| ○インターネット、自動音声応答電話による資料の発送は、(株)フロムページのテレメールサービスにより行います。請求した資料は、請求してから1~2日後に送付されます。ただし、発送開始日までの請求は予約受付となり、発送開始日になりましたら一斉に郵送いたします。 |
| ○料金は、お届けした資料に同封されている支払方法に従いお支払い下さい。 |
| ○料金のお支払い方法は「コンビニ支払い」「ゆうちょ銀行・郵便局での払込み」「ケータイ払い」「クレジットカード払い」がご利用になれます。資料到着後2週間以内に表示料金をお支払いください。 なお、支払い時に手数料が別途必要です(ケータイ払いは50円。クレジットカード払いは50円。コンビニ支払いは86円。ゆうちょ銀行・郵便局のATM扱いは80円、窓口扱いは130円)。また、ケータイ払い、クレジットカード払い、コンビニ支払いは、1回分の手数料で、複数資料の料金をまとめて支払うこともできます。 |

→ 2の請求方法についてのお問合せ先

| |
|---|
| テレメールカスタマーセンター Tel (050) 8601-0102 (9:30~18:00) |
|---|

3 モバっちょから請求する場合

携帯電話、スマートフォン、パソコンから請求できます。



| | |
|----------------------|--|
| インターネット (携帯、パソコン) | http://djc-mb.jp/gchs/ 携帯、パソコンとも共通アドレス |
|----------------------|--|

| 資料名 | 料金 (送料含む) |
|--------------------|-----------|
| 大学案内 | 250円 |
| 一般入学学生募集要項 | 250円 |
| 一般入学学生募集要項+大学案内 | 350円 |
| 推薦入学・社会人特別選抜学生募集要項 | 250円 |

※料金は変更となる場合があります

【料金の支払い方法】

①請求時払い

携帯払い、スマホ払い、クレジットカード払いができます。(支払手数料は別途50円必要です。)

※携帯電話・スマホの機種、携帯電話会社との契約状況によって、通話料金と一緒に支払いできない場合がございます。その場合は、コンビニ後払いを選択してください。

②後払い

資料到着後、コンビニでお支払いください。(支払手数料は別途126円必要です。)

→ 3の請求方法についてのお問合せ先

| |
|--|
| モバっちょカスタマーセンター Tel 050-3540-5005 (平日 10:00~18:00) |
|--|

4 大学へ郵送請求する場合

返信用封筒（角2号規格 24.0 cm×33.2 cm）に住所、氏名を明記し、送料分（205 円～380 円）の切手（速達を希望する場合は送料に更に 280 円を加算）を貼付したものを大学あての封筒に封入のうえ、次のあて先に請求してください。その際、大学あての封筒の表には、送付を希望する資料名を朱書きしてください。

あて先 〒371-0052 群馬県前橋市上沖町 323-1
群馬県立県民健康科学大学 教務係

| 資料名 | 送 料 |
|-------------------------|------|
| 大学案内 | 250円 |
| 一般入学学生募集要項 | 205円 |
| 一般入学学生募集要項+大学案内 | 380円 |
| 推薦入学・社会人特別選抜学生募集要項 | 250円 |
| 推薦入学・社会人特別選抜学生募集要項+大学案内 | 380円 |

5 大学窓口で直接請求する場合

群馬県立県民健康科学大学 事務局窓口にて資料を請求してください。

場 所 群馬県前橋市上沖町 323-1

取扱日 月曜日から金曜日（祝祭日を除く）

時 間 9：00～17：00

大学への公共交通機関

JR両毛線「前橋駅」北口6番乗り場、永井バス荻窪公園または小坂子行き「県立県民健康科学大学前」下車、もしくは上毛電鉄「片貝駅」から徒歩約15分

この他、群馬県庁2階県民センター、群馬県行政県税事務所、群馬県（保健）福祉事務所の窓口でも請求できます。

○注意事項

推薦入学・社会人特別選抜学生募集要項は、群馬県内の全高校に一括送付を行います。高校在学中の方は、高校を通じて募集要項を入手してください。

【授業科目】 看護学部看護学科(看護師課程) ※保健師課程は一部異なります

| | | | | | |
|------------------------------|------------------------|-------------------------|--------------------|--------------------------|--------------------------------|
| 教養教育科目 | 文化と生活 | 群馬県民の文化と生活 | 専門教育科目 | 看護の本質と看護技術 | 看護学概論 |
| | | 芸術Ⅰ(音響芸術) | | | 看護技術学概論 |
| | | 芸術Ⅱ(造形芸術) | | | 看護技術学各論Ⅰ(アセスメント技術) |
| | | 芸術Ⅲ(舞台芸術) | | | 看護技術学各論Ⅱ(生活行動支援技術、生活機能維持・促進技術) |
| | | 異文化の理解 | | | 看護技術学各論Ⅲ(治療過程支援技術、症状緩和技術) |
| | | 歴史学の変化と発展 | | | 看護技術学各論Ⅳ(心理的支援技術、教育的支援技術) |
| | 個人と社会 | 個人と集団 | | | 看護技術学各論Ⅴ(看護過程と看護理論) |
| | | 人間と職業 | | | 看護技術学各論Ⅵ(実習) |
| | | 法と正義 | | | 看護倫理学 |
| | | 倫理と道徳 | | | 看護対象擁護論 |
| | | 社会と経済 | | 生涯発達看護学概論 | |
| | | 心の機能と構造 | | 生涯発達看護学各論Ⅰ(母胎期) | |
| | 人間とコミュニケーション | 英語Ⅰ | | 生涯発達看護学各論Ⅱ(乳幼児期・学童期) | |
| | | 英語Ⅱ | | 生涯発達看護学各論Ⅲ(思春期・青年期) | |
| | | 英語Ⅲ | | 生涯発達看護学各論Ⅳ(成人期) | |
| | | 英語Ⅳ | | 生涯発達看護学各論Ⅴ(老年期) | |
| | | 中国語 | | 生涯発達看護学各論Ⅵ(実習) | |
| | | フランス語 | | 地域健康看護学概論 | |
| | | ポルトガル語 | | 地域健康看護学各論Ⅰ(家庭環境) | |
| | | 韓国語 | | 地域健康看護学各論Ⅱ(保健・医療・福祉施設環境) | |
| 情報科学Ⅰ | | 地域健康看護学各論Ⅲ(学習環境) | | | |
| 情報科学Ⅱ | | 地域健康看護学各論Ⅳ(労働環境) | | | |
| 環境と科学 | 情報科学Ⅲ | 地域健康看護学各論Ⅴ-1(家庭環境実習) | | | |
| | 生活と科学Ⅰ(人文・社会科学と生活:哲学) | 人間集団と健康(疫学) | | | |
| | 生活と科学Ⅱ(人文・社会科学と生活:文学) | 機能看護学概論 | | | |
| | 生活と科学Ⅲ(人文・社会科学と生活:政治学) | 機能看護学各論Ⅰ(看護教育) | | | |
| | 生活と科学Ⅳ(自然科学と生活:生物学) | 機能看護学各論Ⅱ(看護管理) | | | |
| | 生活と科学Ⅴ(自然科学と生活:化学) | 機能看護学各論Ⅲ-1(看護政策) | | | |
| | 自然現象と科学Ⅰ(自然科学の基盤:数学) | 機能看護学各論Ⅲ-2(地域行政政策) | | | |
| | 自然現象と科学Ⅱ(自然現象の基盤:物理学) | 機能看護学各論Ⅳ(専門的機能の発達支援) | | | |
| | 環境科学 | 機能看護学各論Ⅴ(実習) | | | |
| | スポーツ科学Ⅰ(スポーツ理論) | 看護関連法規論 | | | |
| | スポーツ科学Ⅱ(体力づくり) | 看護専門職の役割と機能Ⅰ | | | |
| | スポーツ科学Ⅲ(身体表現) | 看護専門職の役割と機能Ⅱ-1(総合実習) | | | |
| | 専門教育科目 | 環境と健康 | 群馬県民の生活と健康 | 看護専門職の役割と機能Ⅱ-2(役割移行実習) | |
| | | | 「環境と健康」概論 | 専門的機能と看護実践 | |
| 「環境と健康」各論Ⅰ(内部環境を支える人体の構造と機能) | | | 看護学研究概論 | | |
| 「環境と健康」各論Ⅱ(代謝と栄養) | | | 看護学研究Ⅰ(問題解決過程) | | |
| 「環境と健康」各論Ⅲ(薬理作用) | | | 看護学研究Ⅱ(EBP) | | |
| 「環境と健康」各論Ⅳ(病原体と免疫) | | | 保健医療情報組織学 | | |
| 人間と放射線 | | | 保健医療チーム連携論Ⅰ | | |
| 医療画像情報解析学 | | | 保健医療チーム連携論Ⅱ(実習) | | |
| 人間の発達と健康 | | | 「人間の発達と健康」概論 | 保健医療システム開発論 | |
| | | | 「人間の発達と健康」各論(導入実習) | 保健医療国際連携論 | |
| | | 「人間の発達と健康」各論Ⅰ(母胎期) | | | |
| | | 「人間の発達と健康」各論Ⅱ(乳幼児期・学童期) | | | |
| | | 「人間の発達と健康」各論Ⅲ(思春期・青年期) | | | |
| | | 「人間の発達と健康」各論Ⅳ(成人期) | | | |
| | | 「人間の発達と健康」各論Ⅴ(老年期) | | | |
| | | 「人間の発達と健康」各論Ⅵ(終末期) | | | |
| 専門職的態度の基盤 | | 相互行為展開論 | | | |
| | | 生命倫理学 | | | |
| | 社会制度と福祉 | | | | |
| | 生活と研究 | | | | |
| | | 保健医療専門職共通専門科目 | | | |

【実習施設】

前橋赤十字病院、伊勢崎市民病院、県立病院(心臓血管センター、精神医療センター、小児医療センター)、群馬中央病院、赤城病院、前橋市地域活動支援センターピアーズ、県保健福祉事務所・市保健所、市町村保健センター、訪問看護ステーション、保育園、小学校、中学校、高等学校等

【授業科目】 診療放射線学部診療放射線学科

| | | | | | | |
|------------------------|------------------------------|---------------|-----------------|--------------|---------------|---------------------|
| 教養教育科目 | 文化と生活 | 群馬県民の文化と生活 | 専門科目 | 診療放射線技術 | 診療放射線学概論 | |
| | | 芸術Ⅰ(音響芸術) | | | 診療放射線技術学導入実習 | |
| | | 芸術Ⅱ(造形芸術) | | | 診療放射線技師と医療倫理 | |
| | | 芸術Ⅲ(舞台芸術) | | | 診療放射線技師と医療安全 | |
| | | 異文化の理解 | | | 診療放射線技師と関連法規 | |
| | | 歴史学の変化と発展 | | | 診療放射線技師の役割と機能 | |
| | 個人と社会 | 個人と集団 | | 臨床実習概論 | 診療画像技術 | 診療画像技術学概論 |
| | | 人間と職業 | | 診療放射線技術学総合演習 | | 診療画像技術学Ⅰa |
| | | 法と正義 | | 診療放射線技術と研究 | | 診療画像技術学Ⅰb |
| | | 倫理と道徳 | | 診療放射線技術学研究Ⅰ | | 診療画像技術学Ⅱ |
| | | 社会と経済 | | 診療放射線技術学研究Ⅱ | | 診療画像技術学Ⅲ |
| | | 心の機能と構造 | | | | 診療画像技術学Ⅳ |
| | 人間とコミュニケーション | 英語Ⅰ | | 専門教育科目 | 医療画像情報 | 診療画像技術学実験 |
| | | 英語Ⅱ | | | | 診療画像技術学実習 |
| | | 英語Ⅲ | | | | X線診断機器学 |
| | | 英語Ⅳ | | | | 診療画像機器学 |
| | | 中国語 | | | | X線診断機器学実験 |
| | | フランス語 | | | | 診療画像機器学実験 |
| | | ポルトガル語 | | | | 画像診断撮像技術学Ⅰ(X線、CT検査) |
| | | 韓国語 | | | | 画像診断撮像技術学Ⅱ(MRI) |
| 情報科学Ⅰ | | 画像診断技術学 | | | | |
| 情報科学Ⅱ | | 医療画像情報学Ⅰ | | | | |
| 情報科学Ⅲ | | 医療画像情報学Ⅱ | | | | |
| 生活と科学Ⅰ(人文・社会科学と生活:哲学) | | 医療画像情報学演習 | | | | |
| 生活と科学Ⅱ(人文・社会科学と生活:文学) | | 医療画像情報学実験 | | | | |
| 生活と科学Ⅲ(人文・社会科学と生活:政治学) | | 医療情報システム学 | | | | |
| 生活と科学Ⅳ(自然科学と生活:生物学) | 医療画像情報解析学 | | | | | |
| 生活と科学Ⅴ(自然科学と生活:化学) | 核医学検査技術 | 核医学検査技術学Ⅰ | | | | |
| 自然現象と科学Ⅰ(自然科学の基盤:数学) | | 核医学検査技術学Ⅱ | | | | |
| 自然現象と科学Ⅱ(自然現象の基盤:物理学) | | 核医学検査技術学Ⅲ | | | | |
| 環境科学 | 放射線治療技術 | 核医学検査技術学Ⅳ | | | | |
| スポーツ科学Ⅰ(スポーツ理論) | | 放射線治療技術学Ⅰ | | | | |
| スポーツ科学Ⅱ(体力づくり) | | 放射線治療技術学Ⅱ | | | | |
| スポーツ科学Ⅲ(身体表現) | 放射線管理計測 | 放射線治療機器学 | | | | |
| 人間の発達と健康 | | 群馬県民の生活と健康 | 放射線治療技術学演習 | | | |
| | | 「人間の発達と健康」概論 | 放射線治療技術学実験 | | | |
| | 「人間の発達と健康」各論Ⅰ | 放射線腫瘍学 | | | | |
| | 「人間の発達と健康」各論Ⅱ | 放射線治療技術学実習 | | | | |
| | 「人間の発達と健康」各論Ⅲ | 保健医療専門職共通専門科目 | 保健医療情報組織学 | | | |
| | 「環境と健康」概論 | | 保健医療チーム連携論Ⅰ | | | |
| | 「環境と健康」各論Ⅰ(内部環境を支える人体の構造と機能) | | 保健医療チーム連携論Ⅱ(実習) | | | |
| | 「環境と健康」各論Ⅱ(代謝と栄養) | 保健医療システム開発論 | | | | |
| | 「環境と健康」各論Ⅲ(薬理作用) | 保健医療国際連携論 | | | | |
| | 「環境と健康」各論Ⅳ(病原体と免疫) | | | | | |
| 放射線科学現象と技術 | 医療数理学 | 専門教育科目 | 専門基礎科目 | アカデミック・スキルズ | | |
| | 放射線科学現象学概論 | | | 相互行為展開論 | | |
| | 放射線科学現象学各論Ⅰ(放射線物理) | | | 生命倫理学 | | |
| | 放射線科学現象学各論Ⅱ(放射線化学) | | | 社会制度と福祉 | | |
| | 放射線科学現象学各論Ⅲ(放射線生物) | | | ボランティア概論 | | |
| | 放射線科学現象学演習 | | | 人間と放射線 | | |
| | 医療電気・電子工学 | | | 科学技術と研究 | | |
| | 医療電気・電子工学実験 | | | | | |
| | 医療機器工学 | | | | | |
| | 医療情報科学 | | | | | |

【実習施設】

群馬大学医学部附属病院、高崎総合医療センター、県立病院(心臓血管センター、がんセンター、小児医療センター)、前橋赤十字病院、伊勢崎市民病院、群馬中央病院、桐生厚生総合病院

平成29年度 群馬県立県民健康科学大学卒業生の進路状況

(平成30年4月1日現在)

1 進路状況

(単位:人)

| 卒業生 | | 進路希望 | | | 進路状況 | | | 就職率 (B/A) |
|---------|-----|------|-------|-----|------|-------|----|--------------|
| 学 部 | 人 数 | 進 学 | 就職(A) | その他 | 進 学 | 就職(B) | 未定 | |
| 看 護 学 部 | 81 | 1 | 77 | 3 | 1 | 77 | 3 | 100.0% |
| 診療放射線学部 | 33 | (1) | 29 | 4 | (1) | 29 | 4 | 100.0% |
| 計 | 114 | 1 | 106 | 7 | 1 | 106 | 7 | 100.0% |

2 求人の状況

(単位:人)

| 学 部 | 求人数 (A) | 就職者数 (B) | 求人倍率 (A/B) | 備 考 |
|---------|---------|----------|------------|-----|
| 看 護 学 部 | 834 | 77 | 10.8 倍 | |
| 診療放射線学部 | 422 | 29 | 14.6 倍 | |
| 計 | 1,256 | 106 | 11.8 倍 | |

※1 求人数は、公共職業安定所に報告する集計方法によるもので、実数ではない。

3 機関別の就職状況

(単位:人)

| 学 部 | 国立病院 | 県立病院 | 公的病院 | 私立病院 | 公的機関 | 県市町村 | その他 | 計 |
|---------|------|------|------|------|------|------|-----|-----|
| 看 護 学 部 | 13 | 9 | 37 | 16 | 0 | 2 | 0 | 77 |
| 診療放射線学部 | 4 | 4 | 12 | 6 | 0 | 3 | 0 | 29 |
| 計 | 17 | 13 | 49 | 22 | 0 | 5 | 0 | 106 |

4 県内・県外別の就職状況

(単位:人)

| 学 部 | 計 (A) | 県内 (B) | 県外 | 県内率 (B/A) | 県内就職者に占める県内出身者 |
|---------|-------|--------|----|-----------|----------------|
| 看 護 学 部 | 77 | 43 | 34 | 55.8% | 97.7% |
| 診療放射線学部 | 29 | 15 | 14 | 51.7% | 80.0% |
| 計 | 106 | 58 | 48 | 54.7% | 93.1% |

5 進学状況

(単位:人)

| | | |
|---------|-----------------|---|
| 看護学部 | 群馬県立県民健康科学大学大学院 | 1 |
| 診療放射線学部 | 群馬県立県民健康科学大学大学院 | 1 |

平成29年度 卒業生の就職先・進学先の状況

◆ 看護学部

平成30年4月1日現在

| 職種 | 区分 | 計 | 県内 | 計 | 県外 | 計 |
|-----------|-------------|-------|---|----|---|----|
| 看護師 | 国立病院 | 13 | 群馬大学医学部附属病院(4)、国立病院機構 渋川医療センター(2)、国立病院機構高 崎総合医療センター(2)、 | 8 | 国立病院機構埼玉病院(1)、国立病院機構西新 潟中央病院(1)、東北大学病院(1)、筑波大学附 属病院(1)、山形大学医学部附属病院(1) | 5 |
| | 県(都)立病 院 | 9 | 群馬県立病院(7) | 7 | 埼玉県立病院(1)、新潟県立病院(1) | 2 |
| | 公的病院 | 35 | 前橋赤十字病院(7)、伊勢崎市民病院(3)、 群馬中央病院(3)、群馬県済生会前橋病院 (8)、公立富岡総合病院(3) | 24 | 深谷赤十字病院(1)、足利赤十字病院(2)、埼玉 医療協同組合羽生総合病院(1)、横浜市立みな と赤十字病院(1)、武蔵野赤十字病院(1)、JA長 野厚生連佐久総合病院(1)、高岡市民病院(1)、 長野市民病院(1)、済生会横浜市東部病院(1)、 埼玉県済生会栗橋病院(1) | 11 |
| | 私立病院 | 16 | 善衆会病院(1)、太田記念病院(1)、関越中 央病院(1) | 3 | 行田総合病院(1)、上尾中央総合病院(2)、湘 南鎌倉総合病院(1)、TMGあさか医療センター (1)、埼玉医科大学附属病院(1)、埼玉石心会病 院(1)、帝京大学医学部附属病院(1)、名古屋徳 洲会総合病院(1)、東京歯科大学市川総合病院 (1)、国際医療福祉大学市川病院(1)、熊谷総合 病院(1)、東京はくと医療生活協同組合 王子生 協病院(1) | 13 |
| | その他 | 0 | | 0 | | 0 |
| 73 | その他 | 0 | | 0 | | 0 |
| 保健師 | 縣市町村 | 2 | | 0 | 本庄市(1)、いわき市(1) | 2 |
| | 公的病院 | 2 | 前橋協立病院(1) | 1 | 埼玉西協同病院(1) | 1 |
| | その他 | 0 | | 0 | | 0 |
| 4 | その他 | 0 | | 0 | | 0 |
| 就職小計 | | 77 | (県内就職)→ | 43 | (県外就職)→ | 34 |
| 進学小計 | | 1 | 群馬県立県民健康科学大学大学院(1) | 1 | | 0 |
| その他進路 | | 2 | | | | |
| 進路決定合計 | | 80 | | | | |
| 未定 | | 1 | | | | |
| 卒業者 合計 | | 81 | | | | |
| 看護学部県内就職率 | | 55.8% | 県内就職者43人／就職者77人 | | | |

◆ 診療放射線学部

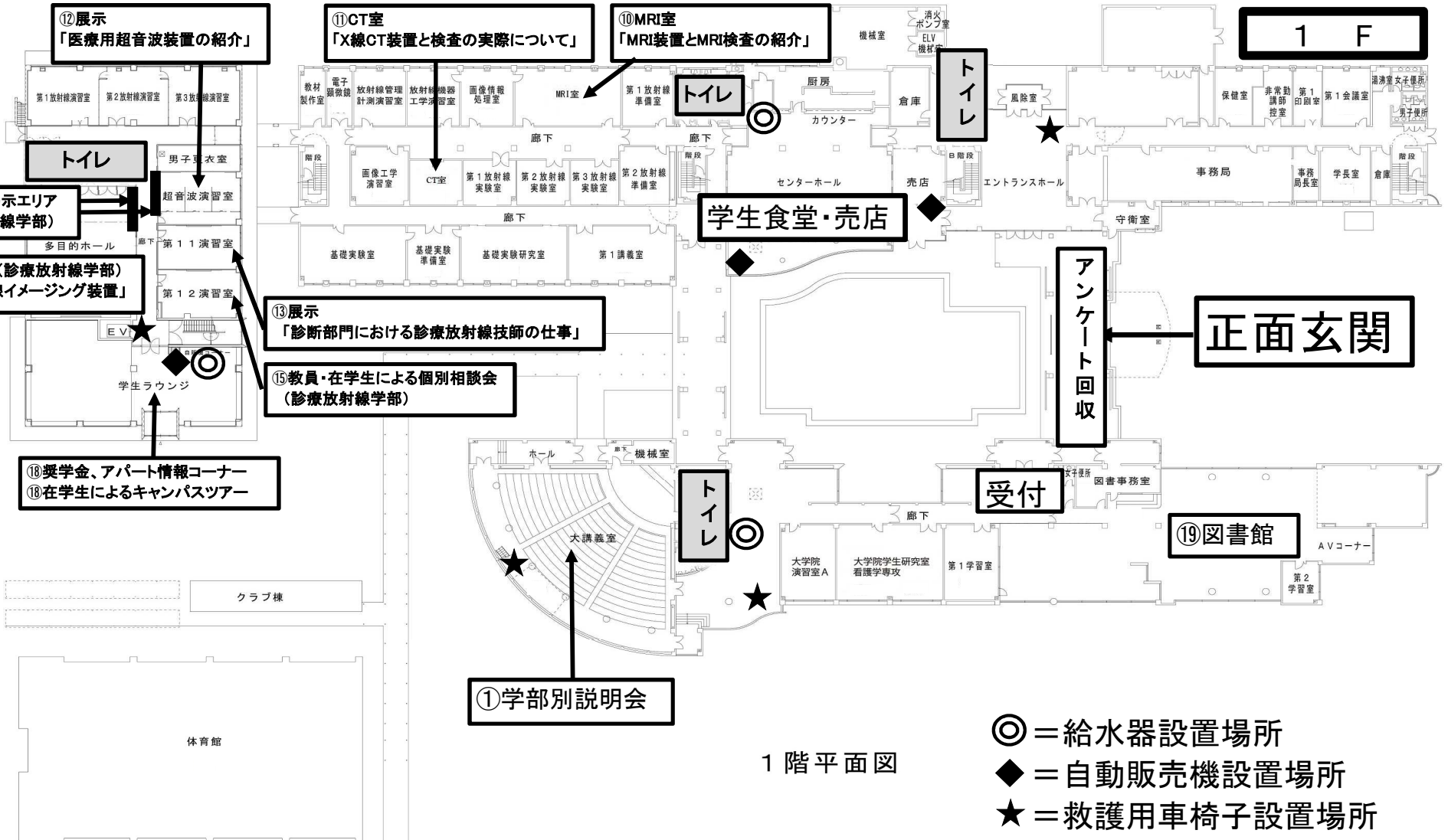
| 職種 | 区分 | 計 | 県内 | 計 | 県外 | 計 |
|--------------|-------------|-------|--|-----|--|----|
| 診療放射線技師 | 都道府県 市町村 | 3 | 群馬県(1) | 1 | 埼玉県(1)、さいたま市(1) | 2 |
| | 国立病院 | 4 | 群馬大学医学部附属病院(1)、国立病院機構 高崎総合医療センター(1) | 2 | 山梨大学医学部附属病院(1)、信州大学医学部 附属病院(1) | 2 |
| | 県(都)立病院 | 4 | 群馬県立病院(実務研修生)(3) | 3 | 千葉県病院局(1) | 1 |
| | 公的病院 | 12 | 公立藤岡総合病院(2)、桐生厚生総合病院 (1)、群馬県済生会前橋病院(1)、伊勢崎 市民病院(2) | 6 | 静岡市立静岡病院(1)、足利赤十字病院(1)、岡 谷市民病院(1)、医療法人研成会諏訪湖畔病院 (1)、諏訪赤十字病院(1)、聖隷浜松病院(1) | 6 |
| | 私立病院 | 6 | 医療法人石井会 渋川伊香保分院(1)、善衆 会病院(1)、恵愛堂病院(1) | 3 | 上尾中央総合病院(1)、東海大学医学部附属病 院(1)、医療法人熊谷総合病院(1) | 3 |
| | 公的機関 | 0 | | 0 | | 0 |
| | その他 | 0 | | 0 | | 0 |
| 29 | その他 | 0 | | 0 | | 0 |
| 就職小計 | | 29 | (県内就職)→ | 15 | (県外就職)→ | 14 |
| 進学小計 | | (1) | 群馬県立県民健康科学大学大学院(1) <県外国立病院に就職者の内数> | (1) | | 0 |
| その他進路 | | 1 | | | | |
| 進路決定合計 | | 30 | | | | |
| 未定 | | 3 | | | | |
| 卒業者 合計 | | 33 | | | | |
| 診療放射線学部県内就職率 | | 51.7% | 県内就職者15人／就職者29人 | | | |

※1 国立病院は、独立行政法人国立病院機構、国立大学法人を含む。

※2 県立病院は、地方独立行政法人県立病院機構を含む。

※3 公的病院は、地方公共団体の組合、社会福祉法人、日本赤十字社、済生会、(社)社会保険協会連合会及び厚生農業協同組合連合会、医療生協が開設した医療機関を含む。

1 F



1階平面図

- ◎ = 給水器設置場所
- ◆ = 自動販売機設置場所
- ★ = 救護用車椅子設置場所

⑫展示
「医療用超音波装置の紹介」

⑪CT室
「X線CT装置と検査の実際について」

⑩MRI室
「MRI装置とMRI検査の紹介」

ポスター掲示エリア
(診療放射線学部)

⑬模擬講義(診療放射線学部)
「最新放射線イメージング装置」

⑭奨学金、アパート情報コーナー
⑮在学生によるキャンパスツアー

⑬展示
「診断部門における診療放射線技師の仕事」

⑮教員・在学生による個別相談会
(診療放射線学部)

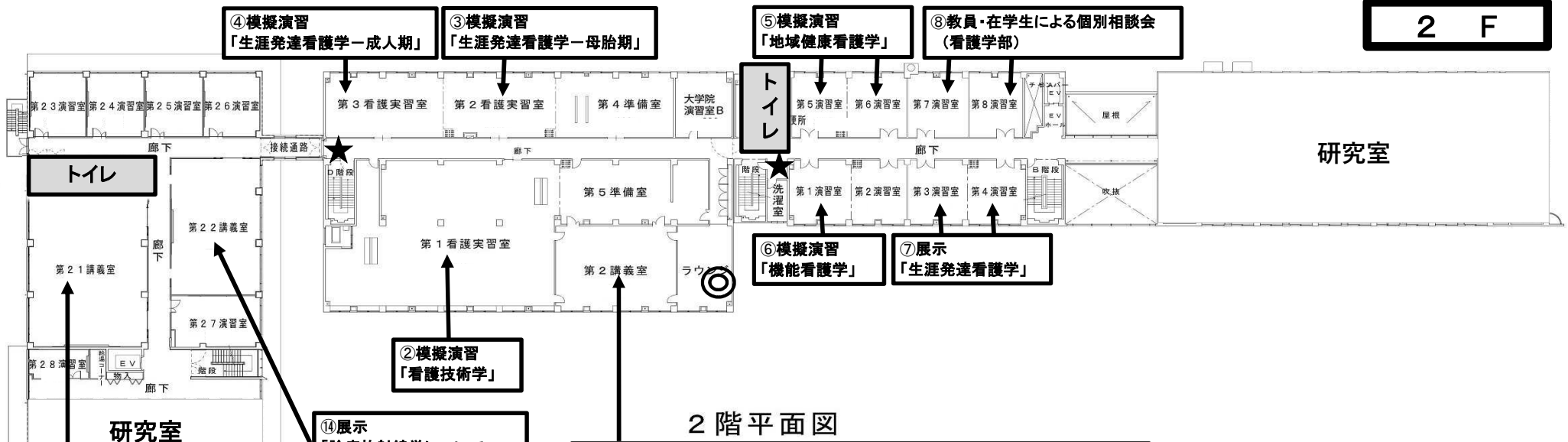
①学部別説明会

正面玄関

受付

⑱図書館

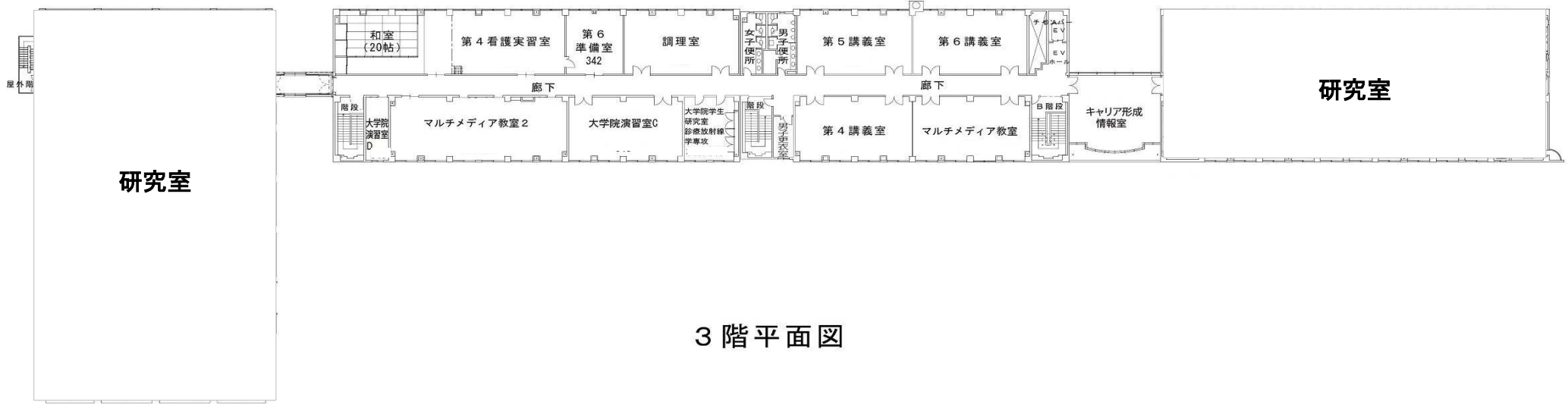
2 F



2階平面図

⑨ 模擬講義(看護学部)
 10日/午前の部「看護の専門性」10:30~11:10、11:20~12:00
 午後の部「誰にでもわかる倫理の理論」14:30~15:10、15:20~16:00
 11日/午前の部「高血圧の薬、どうして効くの?」9:30~10:10、10:20~11:00
 午後の部「語源から学ぶ医療英語」14:00~14:40、14:50~15:30

3 F



3階平面図

学生食堂・売店もご利用下さい！

○食堂（営業時間 11:30～13:30）

ランチ、めん類

○売店（営業時間 9:30～16:00）

県民健康科学大学前発 JR 前橋駅方面 バス時刻表

10日／ 12:00 12:19 13:19 14:22 15:28 16:12 16:30

11日／ 11:54 12:00 12:43 13:51 14:53 15:41 16:26 17:00 17:11

※この時刻表掲載のバスは、大学構内の臨時バス停留所（噴水付近）に停車します。